



報道機関 各位

令和5年9月25日

庄川平地区住民による 認知症徘徊者の搜索模擬訓練を実施

地域住民と関係機関が搜索訓練をして、「見守りの大切さ」や「見つけた時の対応」などを学び、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりについて考えます。

- 日 時 9月30日(土) 10:00～12:00
- 場 所 庄川平ふるさとセンター ※搜索訓練は、庄川平地区の一部(別紙参照)
- 参加者
 - ・庄川平地区の住民約30人(民生委員などを含む)
 - ・キャラバンメイト(介護事業所職員など)
 - ・地域包括支援センター
 - ・警察、消防、長岡地域振興局(いずれも講師として)
- 内 容 認知症の高齢者が家を出たきり戻らなくなったことを想定

時間	内容	詳細
10:00	開会	参加住民に訓練の概要説明
10:10	寸劇	地域住民やキャラバンメイトが実演
10:25	対応ポイント説明	徘徊者を発見した時の声のかけ方、対応の仕方についてのポイントを説明
10:45	搜索体験開始	5班程度に分かれて、各班で対象地域を搜索 ※1班:10人程度(住民7～8人+関係者2人)
11:05	搜索終了	別紙のポイントで徘徊者発見→声かけや本人確認を実施→庄川平ふるさとセンターまで徘徊者を誘導する
11:20	意見交換 講評	搜索グループで学んだことなどを話し合い、発表 警察、消防、長岡地域振興局から講評
11:40	事業紹介	緊急情報メール(徘徊者情報を市緊急情報メール登録者に配信)、ワッペン交付(登録者に交付し、徘徊時の本人確認などに活用)他

【本件の問合せ先】健康福祉課 担当:坂井、土田 ☎(0258) 61-1350
※当日会場での問合せ先 健康福祉課 担当:宮本

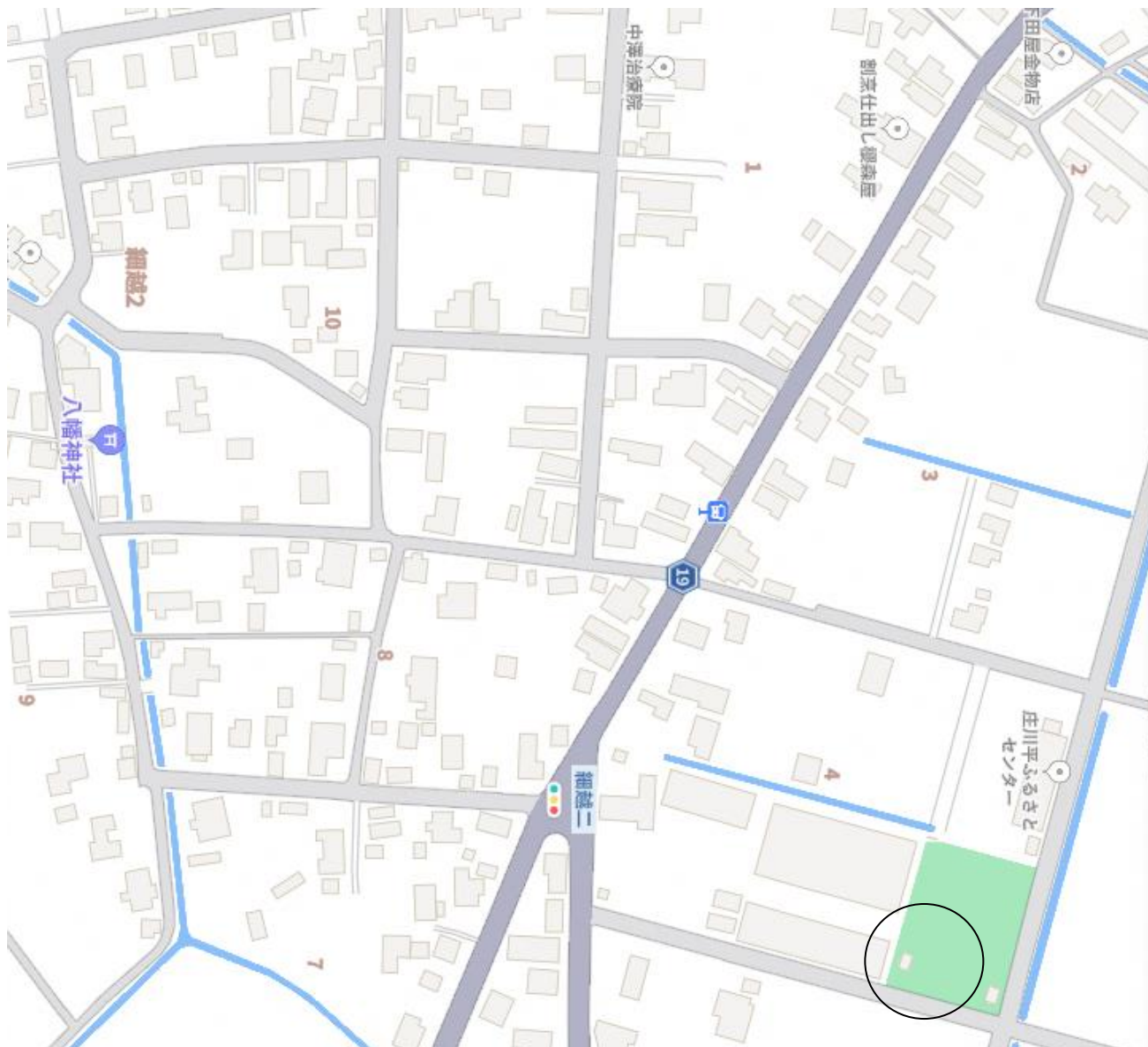
送信枚数 2 枚(この表紙含む)

発行者:見附市役所 企画調整課 秘書広報係 高橋(内線317)
☎(0258) 62-1700 FAX(0258) 63-1006



搜索範囲地図 (拡大版)

グループ



【搜索体験の実施方法】

5名の認知症役(迷い人役)の人が庄川地区の各ポイントに待機し、そこに10人程度(住民7~8人+専門の関係者2人)を1グループとした搜索隊が搜索活動を開始する。地域で認知症役(迷い人役)の方を発見したら、声をかけ、本人確認をし、庄川平ふるさとセンターまで認知症役(迷い人役)を誘導してくるところまでの一連の訓練を行う。

【認知症役(迷い人役)の人の動き】

10:25 寸劇終了後、庄川平ふるさとセンター出発 →ポイント(上記○印地点(庄川児童公園付近))で待機 →10:55~11:00頃 搜索隊に発見される → 本人確認後、庄川平ふるさとセンターまで誘導され、戻る

【搜索グループの動き】

10:45 庄川平ふるさとセンター出発 → 各々搜索範囲地図を見ながら、搜索活動を行う ※訓練参加者は発見ポイントを知りません → 10:55~11:00頃、認知症役(迷い人役)発見 ※専門の関係者が訓練参加者をポイント付近へ誘導します。発見したら、グループの住民が順番に声をかけたり、接し方を体験しながら、庄川平ふるさとセンターまで誘導します。